

第6章 まとめ

前章までに触れたとおり、茶畑六反田遺跡4区における調査では、7面に及ぶ遺構検出面が確認され、縄文時代から近世までの幅広い時期の遺構を確認するに至った。なお茶畑六反田遺跡では、平成12・13年度、15年度に調査された0～3・5区でも同様の時期の遺構が確認されている。本章では、4区での成果、これまでの0～3・5区の成果を合わせ検討し、改めて茶畑六反田遺跡のまとめを行いたい。(野口)

<縄文時代>

4区調査では、縄文時代と考えられる遺構に、土坑22、24などの落とし穴が確認された。落とし穴が確認された最終遺構面では、ピットを多数確認したが、縄文時代の遺物はⅥ層中出土の縁帯文土器349、1点のみであり、当該期に帰属するものは少ないと思われる。遺跡全体でみた場合、西端にあたる0区で前期、後晩期の土坑やピット200基以上が確認されたほか、遺跡中央の3区で落とし穴が見つまっているが、住居跡などの遺構は確認されていない。このことから縄文時代の本遺跡は狩猟場として利用されていたと考えられる。(野口)

<弥生時代>

今回の4区調査では、中期中葉～後葉ころと思われる竪穴住居2棟、廃棄土坑4基などの遺構群が検出された。これまでの調査でも中期中葉～後葉ころは本遺跡の中心的な時期であったことは確認されており、5区を中心に竪穴住居、掘立柱建物、土坑などが多く認められている(註1)。また、本遺跡周辺に目を向けた場合も、本遺跡北側に位置する茶畑山道遺跡や蛇の川を隔てた東側に位置する茶畑第1遺跡など、弥生時代中期、本遺跡周辺は広い範囲で集落が営まれたようである。また、本遺跡西側に隣接する押平弘法堂遺跡では当該期の土坑墓が確認されていることなど、集落域と墓域といった関係が想定されていることも注目される。

さて、4区調査で確認された当期の竪穴住居2棟は焼失住居であった。出土炭化材を樹種同定分析したところ、竪穴住居2でサクラ属、アカガシ亜属、竪穴住居3でクリ、クヌギ節、トネリコ属の材が住居建築部材として利用されていたことが明らかとなった。5区調査においても当期の竪穴住居出土の炭化材樹種同定分析が行われており、アカガシ亜属、ツバキ属、モミ属、ヤマグワなどの材の利用が確認されており、建築部材として利用される材は広い範囲で選択がされていたようである。大山周辺地域では、東麓地域で弥生～古墳時代、クリやスダジイが多く利用されていたことは指摘されているが、残念ながら本遺跡が立地する北麓地域での調査例は少ない。茶畑六反田遺跡でみた建築部材への広範な材の利用が、時期的なもの起因するか、地域的なものに起因するかは明らかでないが、今後の当地域での調査例の増加が期待される。

また、上述の竪穴住居2棟のほか、廃棄土坑3基からも炭化材が出土しており、5点の試料で年代測定分析を行った。近年、弥生時代の実年代比定は見直されており、弥生時代中期の年代比定もこれに漏れない。本遺跡で分析を行った遺構は中期中葉～後葉ころ、土器型式でⅣ-1前後のものであり、いずれの試料においても紀元前2～3世紀代の狭い範囲に集中する結果を得た。今後の年代比定に重

要な資料となると思われる。

(野口)

<古墳時代>

これまでの茶畑六反田遺跡の調査では、当該期の遺構は5区で確認された溝1条のみであった。4区調査においても検出された遺構は竪穴住居1棟のみと確認される遺構は希薄であるが、竪穴住居が確認されたことにより、これまで検出層位から弥生時代と判断されていた遺構の中には当期に帰属する可能性もでてきた。また、当期の集落跡は蛇の川東岸を中心に確認されているが、今回竪穴住居が確認されたことにより、西岸にも広がっていた可能性もでてきた。

(野口)

<平安時代>

・本地における条里制の施工について

これまでの調査では、1～3・5区で東西、南北方向の溝が確認され、条里制との関係が考えられている。ただし1～3区で確認された溝は、およそ55mごとに南北方向の溝が東西に検出されるなど、109～110mの坪を東西に二分した半折型がみられるのに対し、5区で確認された溝は、それぞれの間隔が約5.5mや11mなど小区画の溝である。さらに5区条里溝は東西・南北方向は向かず、それぞれ北と西に振るため、1～3区の溝と連続するものではない。

以上のことから、平安時代遺構面の調査では条里制に係る遺構の存在が予想されたが、本調査では条里制との関連を推察する遺構は確認されなかった。

半折型の条里溝においては、3区から4区間に現在も耕作に伴う段差がみられるなど、両区界で地形がやや急に下る地形であるため、条里制の施工が4区側まで及んだかは明らかでない。このため4区調査成果では、半折型条里溝についてその是非を判断できないが、1～3区の西側に位置する0区の調査では、大きなもので東西6m、南北4m程度の小区画水田が等高線に沿って棚田状に作られており、条里制を窺わせる痕跡は認められない。

確認された半折型条里溝については、出土遺物から10世紀前半代の埋没が考えられているようだが、出土遺物には11世紀代に下るとされる土師器坏がみられる。半折型や長地型は10世紀以降に形成が進んだ可能性の指摘もあることから、半折型条里溝が存在した場合、11世紀代まで下る可能性が高い。

また5区条里制の溝については、確認される遺構面は4区第4遺構面に相当するが当期の溝は確認されたが、5区条里制溝と連続するものではなかった。

このように4区調査では、積極的に条里制との関連を推し量る遺構は確認できない状況であったが、改めて5区条里溝とされるものを検討すると、東西・南北方向からそれぞれ北と西に振るなど、4区中世耕作痕とその主軸を一致させる。また遺構の大きさ、深さも、4区耕作痕と5区条里溝で同規模であることや、溝埋土類似するなど、中世耕作痕であった可能性が高い。そして、このことは今回調査した5区南側の調査区においてもⅢ層下で耕作痕が確認されたことからその蓋然性を高める。

なお、上記の本地における条里制との関連では、0区において平安時代の小区画の水田跡が確認されているが、小区画の不整形であり、条里制との関連を窺うことはできない。

(野口)



第192図 4区IV層除去後検出ピット平面図

・古代の耕作痕

4区D4～E5グリッド周辺では、9世紀後半の耕作痕34条がみつまっている。これらの耕作痕は概ねEグリッドラインを境に、主軸の違いにより大きくA、Bの2つのグループに分類できる。AはD4・5グリッドを中心に位置する一群で、東西方向を主軸とする。BはE4グリッドを中心とし、北東-南西方向を主軸とする。A・Bは同一時期の遺構群と考えられることから、主軸の違いは耕作区画に起因している可能性もあり、その場合概ね10.0×8.5mの区画が想定できる。遺跡西端0区において検出した平安期の水田跡は概ね6.0×5.0mであり、耕作痕の区画の方がやや広い。従来の調査成果により遺跡の西側に水田域が広がることが指摘されていたが、今年度調査の結果、平安期の耕作域は東側にも広がることを確認できた。(森本)

・平安期の掘立柱建物群の検討

9世紀後半以降には4区D4～E5グリッドの畠地が廃絶し、掘立柱建物群が造営される。掘立柱建物群は遺構検出面が異なるものの、いずれも4区C4～E5グリッド周辺に集中する。従来の調査では、当該期の掘立柱建物は検出されておらず、居住域が確認できたことは大きな成果となった。

建物群は検出した遺構面の違いにより変遷がおえ、掘立柱建物5(V層上面検出)→掘立柱建物3・4(整地層上面検出)→掘立柱建物2(IV層上面検出)の順に造営される。掘立柱建物5は古代耕作痕を破壊していることから、9世紀後半以降に造営されたと考えられ、出土遺物とも矛盾しない。掘立柱建物5と同一遺構面において検出した柵2の廃絶時期が10世紀後半であることから、V層上面検出建物の時期は、9世紀後半から10世紀後半までにおさまると推定している。整地層上面検出の建物は出土遺物より、10世紀後半以降の造営と考えられる。IV層上面において検出した掘立柱建物2は整地層上面検出の建物群の年代から、11世紀以降の造営と考えたい。

掘立柱建物5はV層上面において検出した桁行4間以上、梁行2間の東西棟である。柱間寸法はややばらつきがあり、7～9尺を測る。平面積は推定ながら45.6㎡である。建物中央部に検出したP11は側柱の柱掘りかたと平面規模が近似し、梁側の筋が通ることから本遺構に伴う可能性が高いと思われる。間仕切りなどの可能性が考えられるが、土層断面に柱痕跡は認められず、機能については限定できない。

掘立柱建物4は建物北東側では整地層上面において検出したものの、南東側には整地層は堆積しない。桁行4間以上、梁行は1間以上の東西棟であり、桁行の柱間寸法が約8尺と広い。平面積は推定56.0㎡である。南側桁筋から南に約2.2mには、V層上面検出の柵3が位置する。両遺構は柱掘りかたの規模・柱間寸法が異なるが、ほぼ並行する。このことから柵3は掘立柱建物4に伴う廂あるいは柵となり、建物の格式が高められていた可能性も考えられる。

掘立柱建物3は桁行1間以上、梁行2間の南北棟である。遺構は調査区外に伸びるため平面プランは不明だが、柱掘りかたの規模が約1mであることから、大型建物であることが想定される。主軸がほぼ真北をとることから、計画的な建物配置のもと造営された可能性が高い。

掘立柱建物3・4は同一遺構面(整地層上面)において検出し、近接した位置関係にあることから、同時併存はありえない。両建物が重複しないこと、出土遺物がほぼ同時期のものと考えられることから、遺構の新旧関係を明らかにするのは困難である。しかしながら、整地層があたかも掘立柱建物3を中心に堆積するような様相を示し、掘立柱建物4は一部が整地層にかかるのみであることを積極的

にとらえるならば、掘立柱建物3造営時に整地され、掘立柱建物4が後出する可能性も考えられよう。

掘立柱建物2は柱掘り方2基を検出するのみで詳細は不明であるが、掘立柱建物3同様、柱掘り方の規模が約1mであることから、大型の建物であることが想定される。遺構の大部分は、現在の町道下に現存するものと思われる。

今回みつかった大型建物群は時期差が認められるものの、ほぼ同じ場所に集中して造営されることから、敷地が踏襲されていた可能性も考えられる。古代の一般的な集落、豪族居宅、郡衙の建物を比較すると、一般的な集落では平面積が50㎡を超える建物は2.1%ときわめて少なく、桁行3間以下の建物が86%を占め、4間が10%、5間が4%である(註2)。このことから、建物群は一般的な集落の建物ではなく特別な機能を担っていたと考えられ、建物群が検出されたエリアに灰釉陶器の出土が集中することもその可能性を示唆しているものと思われる。また、遺跡内からは前述した灰釉陶器のほか緑釉陶器、褐釉陶器といった当該期の施釉陶器、及び文字資料である墨書土器が出土しており、これらの出土遺物からも有力者の存在をうかがわせる。

本遺跡周辺では長者原遺跡、名和衣装谷遺跡などで古代の大型建物が確認されている。長者原遺跡は本遺跡より北東に約2.5kmに位置し、礎石の抜き取り痕跡とともに多量の炭化米が出土している。炭化米の放射性炭素測定では平安時代中期の年代が示されている。名和衣装谷遺跡は、北東約2.8kmに位置する。1号掘立柱建物は9世紀後半、2号掘立柱建物は10世紀前後に比定され、いずれも桁行5間、梁行2間の東西棟である。平面積は45㎡弱と本遺跡例と類似する。建物は調査者により郡司層の居宅又は郡衙下部の鉄生産に関わる遺構と推定されており、出土遺物には緑釉陶器・転用硯がみられる。両遺跡とも古代汗入郡内の主要な遺跡と考えられ、郡衙との関連を検討されている。

本遺跡は同時期の大型建物群及び文字資料の存在により、両遺跡との関連性が注目される。建物群は遺跡北側に伸びる可能性があり、全容が解明されたとはいいがたい。現状では本遺跡が官衙であるかどうかも含め機能を特定するのは困難であるが、両遺跡と有機的なつながりを持ち、豪族居宅、官衙補完施設(註3)など特別な機能を有していた可能性は考えられよう。(森本)

<中世前期>

茶畑六反田遺跡において中心的な時期の1つである。2区では1×1、2間の小規模な掘立柱建物が密集し、0・1区では床面積20㎡を超えるやや大型の掘立柱建物が散在する。しかし、遺跡の東側にあたる4・5区においては当期の遺構は希薄であり、今回の調査においても当期あたる可能性がある建物は掘立柱建物1のみである。このことは先述したように3区から4区の間にも現在も耕作に伴う段差がみられるなど、両区界で地形がやや急に下る地形であることによると思われる。(野口)

<中世後期～近世>

これまでの調査で0・1区で中世段階の耕作痕が確認されている。鳥取県下では畠跡や耕作痕が確認された遺跡として、湯梨浜町長瀬高浜遺跡、北栄町中浜遺跡、琴浦町上伊勢第1遺跡、大山町門前上屋敷遺跡、大山町門前第2遺跡、大山町文珠領屋敷遺跡、大山町茶畑六反田遺跡、米子市錦町遺跡などが知られるが、依然調査例は少ない。今回の4区調査では中世後期の耕作痕に加え、近世耕作痕も確認されたが、これらは幅10～50cm、長さ0.1～12.4m、深さ1～19cmの溝状で確認され、走向は等高線に平行した南東-北西方向を向くものを中心に認められる。これらは第3章で詳述したよ

うに畝間痕であったと思われるが、畝を作る場合、降雨による土壌浸食を防ぐため、その方向を等高線と平行させて作られたことによると思われる、中世後期から近世を通して、耕作の方法は踏襲されていたことが明らかとなった。(野口)

(註1) ただし本遺跡の場合、4区で確認された竪穴住居、土坑が中期中葉後半～後葉前半ころを中心とする時期であったと思われるのに対し、5区では中期中葉は掘立柱建物、土坑を中心に展開し、竪穴住居は後葉中ころというように、確認された地区により、遺構の展開に差が認められる。

(註2) 山中敏史 2006「地方豪族居宅の空間的構成」『古代豪族居宅の構造と機能』独立行政法人文化財研究所 奈良文化財研究所

(註3) 官衙機能の一翼も担った民間施設

(参考文献)

金田章裕 1993「条里地割はいつできたか」『新視点日本の歴史3』新人物往来社

辻信広 2000「第4章まとめ」『長者原遺跡』名和町教育委員会

中森祥 2004『茶畑六反田遺跡(0・5区)』財団法人 鳥取県教育文化財団

八峠興 2002『茶畑六反田遺跡・押平弘法堂遺跡・富岡播磨洞遺跡・安原溝尻遺跡』財団法人 鳥取県教育文化財団

山中敏史 2004「X-1 官衙関連遺跡と末端官衙」『古代の官衙遺跡 II 遺物・遺跡編』独立行政法人 文化財研究所 奈良文化財研究所

湯川善一 2003「第3章第6節まとめ1. 遺構と遺物」『名和衣装谷遺跡 古御堂金蔵ヶ平遺跡』財団法人 鳥取県教育文化財団

表16 土器・土製品観察表

No	遺構・地区・層位名	挿図 図版	種類・ 器種	法量 (cm)	手法上の特徴	胎土	焼成	色調	備考
1	土坑1 埋土中	第8図 図版20	陶器	器高3.0△	外面ロクロナデ。施釉。 内面ロクロナデ。施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗オリーブ色 露胎部灰色	
2	溝1 埋土中	第9図 図版20	陶器 皿	口径10.0※ 器高1.9△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰オリーブ色露胎部 にぶい赤褐色	
3	F1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高3.0△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
4	E1 I層	第13図 図版19	陶器 碗	器高3.3△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄褐色 露胎部橙色	
5	E3 I層	第13図 図版19	磁器 鉢	口径22.0※ 器高2.9△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面灰白色 露胎部灰色	
6	G5 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高2.6△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面灰オリーブ色露胎部 灰色	
7	F1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高3.3△	外面施釉。連弁文陰刻。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
8	E1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	口径13.0※ 器高3.1△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
9	D1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高2.2△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
10	G2 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高2.0△	外面施釉。陰刻による花卉。 内面施釉。	密	良	内外面緑灰色 露胎部灰色	
11	F1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	口径13.0※ 器高2.8△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
12	F1 I層	第13図 図版19	青磁 碗	口径14.0※ 器高2.1△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
13	C3 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高2.4△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ黄色 露胎部灰色	割口部分に漆接 ぎの痕跡か
14	C4 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高4.1△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
15	C3 I層	第13図 図版19	青磁 碗	底径6.4※ 器高3.8△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
16	G2 I層	第13図 図版19	青磁 碗	口径13.0※ 器高2.8△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明オリーブ色 露胎部灰色	
17	G5 I層	第13図 図版19	青磁 碗	器高2.6△	外面施釉。陰刻。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰オリーブ色 露胎部灰色	
18	E3 I層	第13図 図版19	白磁 皿	口径12.0※ 器高2.0△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面露胎部白色	
19	C3 I層	第13図 図版19	磁器 碗	口径10.0※ 器高3.8△	外面施釉。牡丹？ 内面施釉。	密	良	内外面露胎部灰白色	
20	I4 I層	第13図 図版19	磁器 盒	口径11.9※ 器高2.0△	外面施釉。唐草文？ 内面施釉。	密	良	内外面灰白色	
21	D1 I層	第13図 図版19	磁器 碗	口径8.8※ 器高5.0△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面明緑灰色	
22	D3 I層	第13図 図版19	磁器 皿	口径11.8※ 器高2.2△	外面施釉。 内面施釉。格子文。	密	良	内外面露胎部灰白色	
23	D2 I層	第13図 図版22	陶器 天目茶碗	底径4.9※ 器高5.3△	外面施釉。回転ナデ。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒色 露胎部明褐色	
24	F4 I層	第13図 図版19	陶器 天目茶碗	器高4.0△	外面施釉。露胎。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ褐色 露胎部にぶい黄色	
25	E3 I層	第13図 図版19	陶器 天目茶碗	器高3.7△	外面施釉。露胎。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒色 露胎部灰黄色	
26	C4 I層	第13図 図版19	陶器 鉢	器高3.0△	外面施釉。櫛描文。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰オリーブ色 露胎部にぶい赤褐色	
27	G0 I層	第13図 図版19	土師器 皿	口径12.4※ 器高2.1△	外面回転ナデ後体部ナデ・オサ エ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄橙色	
28	G5 I層	第13図 図版47	土師器 台付坏	底径6.6※ 器高1.9△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄色 外面にぶい黄褐色	内面文字？線刻
29	G5 I層	第13図 図版19・47	土師器 坏	底径5.2※ 器高1.7△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(9mm以下の 砂粒を含む)	良	内面明黄褐色 外面明赤褐色	内面「大」線刻
30	G2 I層	第13図 図版19	土師器 羽釜	器高6.7△	外面ナデ。内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐色	外面スス付着
31	B2・C2 I層	第13図 図版19	土師器 羽釜	口径27.4※ 器高4.8△	外面ナデ。内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
32	G1 I層	第13図 図版19	陶器 播鉢	口径28.0※ 器高6.1△	外面回転ナデ。掻き目。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗オリーブ色	
33	G1 I層	第13図 図版19	陶器 播鉢	口径30.0※ 器高6.7△	外面回転ナデ。掻き目。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	
34	G4 I層	第13図 図版19	陶器 播鉢	底径13.6※ 器高5.4△	外面ケズリ後ナデ。 内面おろし目。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	
35	C3 I層	第14図 図版46	土錘	最大長46△ 最大幅1.3 重さ5.6	ナデ	密	良		
36	溝4 埋土中	第19図 図版20	須恵器 高台杯	器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	
37	溝4 埋土中	第19図 図版20	陶器 甕	器高4.6△	外面自然釉。 内面ナデ。	密(5mm以下の 砂粒を含む)	良	内面褐色 外面オリーブ黄色	
38	溝4 埋土中	第19図 図版20	青磁 碗	器高2.3△	外面縦方向に印刻後施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
39	溝5 埋土中	第21図 図版20	須恵器 坏	口径12.4※ 器高3.5△	外面口縁部回転ナデ。 内面口縁部回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
40	溝5 埋土中	第21図 図版20	陶器 碗	器高3.0△	外面施釉。回転ナデ。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ黄色 露胎部黄灰色	
41	E4 II層	第24図 図版20	土師器 皿	底径7.2※ 器高1.7	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面浅黄色	

42	G5 II層	第24図 図版20	土師器 杯	底径6.8※ 器高3.2△	外面回転ナデ。凹線状の窪み。底 部回転糸切り。内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
43	G3 II層	第24図 図版20	陶器 甕	器高6.8△	外面自然袖。 内面ナデ。	密 (3mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄色 外面暗オリーブ色	
44	D4 II層	第24図 図版20	土師器 鍋	器高3.5△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗灰黄色	内外面スス付着
45	G5 II層	第24図 図版20	土師器 鍋	器高3.9△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面淡黄色	外面スス付着
46	H4 II層	第24図 図版20	土師器 羽釜	器高5.9△	外面ナデ・ケズリ。 内面ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒色	
47	G5 II層	第24図 図版20	陶器 鍔鉢	器高4.1△	外面ナデ。 内面ナデ・おろし目。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
48	G5 II層	第24図 図版20	須恵器 甕	口径13.7※ 器高6.9△	外面格子タタキ。 内面ハケ・ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
49	D1 灰褐色土層	第25図 図版20・48	褐釉陶器 壺	口径10.9※ 器高3.3△	外面施釉。 内面施釉。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗オリーブ色 露胎部灰色	
50	土坑4 埋土中	第27図 図版21	土師器 皿	口径9.4※ 器高1.2	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	
51	土坑4 埋土中	第27図 図版21	土師器 杯	底径6.3※ 器高1.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	
52	土坑4 埋土中	第27図 図版21	磁器 碗	器高2.5△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面明緑灰色	
53	土坑4 埋土中	第27図 図版21	土師器 鍋	口径28.6※ 器高2.4△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄橙色	
54	溝7 埋土中	第31図 図版21	土師器 杯	器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙色	
55	溝7 埋土中	第31図 図版21	須恵器 杯	口径14.0※ 器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
56	溝7 埋土中	第31図 図版21	土師器 杯	底径6.2※ 器高2.0△	外面回転ナデ。底部静止糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
57	溝7 埋土中	第31図 図版21	須恵器 杯蓋	口径14.1※ 器高2.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄灰色	
58	溝7 埋土中	第31図 図版21	須恵器 高杯	器高3.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	
59	溝8 埋土中	第30図 図版21	須恵器 台付杯	器高1.6△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい褐色	風化のため調整 不明瞭
60	溝8 埋土中	第30図 図版21	土師器 甕	口径13.8※ 器高7.7△	外面ナデ・ハケ。内面口縁部ナデ。 胴部ケズリ後ナデ・ミガキ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内面褐色 外面黒褐色	外面スス付着
61	溝8 埋土中	第30図 図版21	弥生土器 直口壺	口径11.8※ 器高4.9△	外面ナデ・ミガキ。 内面ナデ・ミガキ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	頸部穿孔
62	溝11 埋土中	第36図 図版22	土師器 杯	口径10.5 底径5.3 器高3.6	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面褐色 外面にぶい橙色	
63	溝11 埋土中	第36図 図版21	土師器 杯	口径18.6※ 器高1.9△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面褐灰色 外面にぶい橙色	内面黒色処理の 可能性あり
64	溝12 埋土中	第38図	弥生土器 壺	器高5.0△	内外面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄橙色	
65	溝13 埋土中	第39図 図版21	土師器 皿	器高1.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
66	近世耕作痕 埋土中	第42図 図版21	土師器 皿か杯	底径7.4※ 器高1.6△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	底部の切離は不明 瞭。土師質土器
67	近世耕作痕 埋土中	第42図 図版21	須恵器 杯蓋	底径9.0※ 器高3.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	
68	C4 III層	第45図 図版23	土師器 皿	口径9.0※ 器高1.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙色	
69	B3 III層	第45図 図版23	土師器 皿	底径8.0※ 器高1.6△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面浅黄色 外面褐色	外面赤色塗彩
70	E2 III層	第45図 図版23	土師器 杯	底径6.5※ 器高2.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
71	B2 III層	第45図 図版20	土師器 杯	底径7.0※ 器高2.6△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (3mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	
72	F1 III層	第45図 図版23	土師器 台付杯	底径8.0※ 器高1.9△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
73	G1 III層	第45図 図版47	須恵器 長頸壺	器高5.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	「レ」状のヘラ記号
74	C3 III層	第45図 図版23・48	灰釉陶器 杯	口径15.4※ 器高4.1△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
75	C3 III層	第45図 図版23・49	灰釉陶器 台付杯	底径7.4※ 器高1.2△	外面回転ナデ。施釉。底部内面回転ハ ケズリ後ナデ。内面回転ナデ・施釉。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面オリーブ黄色	
76	F1 III層	第45図 図版23・48	褐釉陶器 壺	口径10.9※ 器高3.3△	外面施釉。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	外面暗オリーブ色 露胎部灰色	
77	D4 III層	第45図 図版22	土師器 耳皿	底径4.1※ 器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	口径(折り曲げ 部分) 4.4
78	F4 III層	第45図 図版23	白磁 碗	器高2.7△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面灰白色	
79	D2 III層	第45図 図版23	須恵器 甕	器高3.4△	外面格子タタキ。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
80	G4 III層	第45図 図版23	土師器 羽釜	口径33.8※ 器高6.4△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰色 外面黄灰色	外面スス付着
81	D3 III層	第45図 図版23	土師器 羽釜	器高7.2△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (3mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	外面スス付着
82	F4 III層	第45図 図版22	土師器 鍋	口径27.8※ 器高11.9△	外面ナデ・ハケ。 内面ナデ・ハケ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	外面スス付着
83	D4 III層	第45図 図版23	土師器 鍋	口径30.4※ 器高2.0△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
84	F3・4 III層	第45図 図版24	弥生土器 高杯	口径24.0※ 器高3.8△	外面口縁部ハケ工具?による刻目。体 部ナデ・ミガキ。内面ナデ・ミガキ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	

遺物観察表

85	Ⅲ層	第45図 図版23	羽口	最大長2.4※ 最大幅2.6※ 最大厚1.9△		密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面浅橙色 外面黒褐色	
86	掘立柱建物 2P2①層	第50図 図版26	須恵器 坏	口径14.6※ 器高2.6△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰白色 外面灰色	
87	掘立柱建物2 P1埋土中	第51図 図版26	土師器 坏	底径7.4※ 器高2.0△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄褐色	
88	溝15 埋土中	第53図 図版26	青磁 碗	底径9.4※ 器高1.7△	外面施釉。 内面施釉。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄色 露胎部灰色	
89	溝17 埋土中	第54図 図版26	須恵器 坏	底径7.6※ 器高0.9△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
90	溝20 埋土中	第58図 図版26	土師器 甕	口径28.3※ 器高4.0△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒褐色	内外面スス付着
91	溝21 埋土中	第55図 図版26	土師器 坏	底径3.4※ 器高6.0△	外面体部回転ナデ。 内面体部回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	底部切り離しは 摩滅して不明
92	溝21 埋土中	第55図 図版26	土師器 甕	器高4.0△	外面口縁部ナデ。 内面口縁部ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面赤褐色 外面灰黄褐色	
93	溝21 埋土中	第55図 図版26	弥生土器 脚部	底径13.0※ 器高5.0△	外面ナデ。1条の凹線。透し2孔。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
94	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	口径13.0※ 器高3.3△	外面ナデ。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄褐色	底部押圧になる 可能性あり
95	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	口径12.4※ 器高3.6△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙色	内外面赤色塗彩
96	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	口径13.4※ 器高3.6△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	内面赤彩
97	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	口径10.8※ 底径7.0※ 器高3.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面浅黄色 外面灰黄色	
98	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 甕	口径20.0※ 器高3.3△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面黒褐色	外面スス付着
99	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 甕	器高1.8△	外面ハケ・ナデ。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	
100	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径7.8※ 器高1.6△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	内外面赤色塗彩
101	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径6.0※ 器高1.7△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	内面赤彩
102	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径7.0※ 器高0.8△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	
103	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径6.1※ 器高1.2△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面淡黄色	内外面黒色処理 の可能性あり
104	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径7.1※ 器高1.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	外面黄褐色	内外面赤彩
105	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径7.4※ 器高1.5△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	内面黒色処理の 可能性あり
106	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 台付坏	底径7.0※ 器高3.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	外面黒色処理
107	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	土師器 坏	底径7.4※ 器高1.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面明褐色 外面橙色	内外面赤色塗彩
108	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
109	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	口径13.6※ 底径10.0※ 器高3.6	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
110	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	口径12.4※ 器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
111	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 高台坏	底径8.8※ 器高2.2△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
112	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	底径6.4※ 器高1.2△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
113	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	底径6.0※ 器高1.5△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
114	中世耕作痕 埋土中	第62図 図版25	須恵器 坏	底径6.7※ 器高1.7△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
115	P3 埋土中	第63図 図版26	土師器 甕	口径20.2※ 器高2.1△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰褐色	内外面スス付着
116	D4 IV層	第64図 図版19	土師器 坏	器高2.2△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
117	D5・E5 IV層	第64図 図版23	土師器 坏	口径14.6※ 器高10.5△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
118	F1 IV層	第64図 図版22	土師器 坏	底径7.4※ 器高1.5△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	内外面スス付着
119	D4 IV層	第64図 図版48	土師器 坏	底径7.6※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黒色 外面橙色	内面漆付着
120	F1 IV層	第64図 図版22	土師器 坏	口径8.9 器高4.1	外面回転ナデ。底部イタナデ(ハ ケ)後ナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
121	C4 IV層	第64図 図版24	土師器 坏	底径8.0※ 器高3.3△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
122	E4 IV層	第64図 図版24	土師器 台付坏	底径6.6※ 器高2.7△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
123	F3 IV層	第64図 図版24	須恵器 坏	口径12.4※ 底径7.2※ 器高4.3△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗緑灰色	
124	C4 IV層	第64図 図版24	土師器 坏	口径12.4※ 底径8.3※ 器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	外面黒色処理
125	D4 IV層	第64図 図版24	須恵器 坏	口径13.7※ 器高6.9△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	

126	D3・4 IV層	第64図 図版27・48	灰釉陶器 杯	口径136※ 器高3.6△	外面回転ナデ。施釉。 内面回転ナデ。施釉	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰オリーブ色	
127	D4 IV層	第64図 図版27・48	灰釉陶器 台付杯	底径9.2※ 器高2.2△	外面回転ナデ。施釉。底部内面回 転ヘラケズリ後ナデ。内面回転 ナデ・施釉。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
128	D4 IV層	第64図 図版22	灰釉陶器 器壺	器高8.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	釉のかかりは半 分
129	E 1・F 1 IV層	第64図 図版22	土師器 甕	口径9.6※ 器高9.9△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナ デ。内面口縁部ナデ。胴部ケズリ ナデ。	密 (3mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄橙色	外面スス付着
130	F3 IV層	第64図 図版33	弥生土器 壺	器高7.0△	外面斜格子文。横方向の沈線。内 面ハケ後ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内面におい黄橙色 外面におい褐色	
131	E3 IV層	第64図 図版24	弥生 紡錘車	最大長3.3 最大幅3.6 器厚0.6	外面ハケ。 内面ナデ後ミガキ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰色 外面におい黄橙色	土器片転用
132	D2 IV・V層	第66図 図版28	土師器 杯	口径13.0※ 底径8.2※ 器高2.7	外面回転ナデ・ミガキ。底部ケズ リ後ナデ・ミガキ。内面回転 ナデ。螺旋・放射状暗文。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	内外面赤色塗彩
133	IV・V層	第66図 図版27	土師器 杯	底径16.2※ 器高2.2△	外面回転ナデ・ミガキ。底部ケズ リ後ナデ・ミガキ。内面回転ナデ。 螺旋暗文。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	内外面赤色塗 彩。風化により 調整不明瞭
134	D3 IV・V層	第66図 図版28	土師器 杯	口径11.8※ 底径9.6※ 器高2.7	外面回転ナデ・ミガキ。底部ケズ リ後ナデ・ミガキ。内面回転ナデ・ ミガキ。螺旋暗文。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	内外面赤色塗彩
135	D3 IV・V層	第66図 図版27	土師器 杯	底径8.8※ 器高1.7△	外面回転ナデ・ミガキ。底部ケズ リ後ナデ・ミガキ。内面回転ナデ・ ミガキ。螺旋暗文。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	内外面赤色塗彩
136	C4 IV・V層	第66図 図版28	土師器 杯	口径12.2※ 底径7.8※ 器高3.7△	外面ナデ。底部板目痕。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	底部外面板目 痕。押圧
137	C4 IV・V層	第66図 図版28	土師器 杯	口径11.7※ 底径7.7※ 器高3.8△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部ヘラ切り。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄褐色	
138	C4 IV・V層	第66図 図版24	土師器 杯	底径5.0※ 器高1.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
139	C3 IV・V層	第66図 図版27	土師器 杯	口径13.7※ 底径9.3※ 器高3.3△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄橙色	
140	C4 IV・V層	第66図 図版28	土師器 杯	口径12.8※ 底径7.0 器高3.9	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	内外面赤色塗彩
141	C3 IV・V層	第66図 図版24	土師器 杯	口径12.4※ 底径7.6※ 器高3.4△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面赤褐色	
142	D4 IV・V層	第66図 図版24	土師器 皿	口径12.7※ 底径8.3※ 器高2.2△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	外面黒色処理の 可能性あり
143	C4 IV・V層	第66図 図版27	土師器 杯	口径14.2※ 底径8.4※ 器高3.3△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黒褐色 外面におい黄褐色	内面黒色処理の 可能性あり
144	C4 IV・V層	第66図 図版26	土師器 杯	口径11.8※ 底径7.0※ 器高3.7	外面回転ナデ・オサエ。 内面回転ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	内外面スス付着。割 れ口にもススの付着 が見られる。底部押 圧になる可能性あり
145	D4 IV・V層	第66図 図版26	土師器 皿	口径8.4※ 底径5.6※ 器高1.7	外面回転ナデ後ナデ・オサエ。底 部ヘラ切り。 内面回転ナデ後オサエ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面橙色 外面黒褐色	
146	C4 IV・V層	第66図 図版26	土師器 台付杯	口径12.2※ 底径7.6※ 器高5.6	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (4mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
147	C3 IV・V層	第66図 図版26	土師器 台付杯	口径15.0※ 底径10.0※ 器高6.2	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
148	C4 IV・V層	第66図 図版23	土師器 高台杯	底径9.8※ 器高2.0△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	内外面赤色塗彩
149	C4 IV・V層	第66図 図版24	土師器 高台杯	底径10.0※ 器高3.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	足高高台
150	B2 IV・V層	第66図 図版24	土師器 柱状高 台杯	底径5.0※ 器高1.2△	外面回転ナデ。底部糸切り。内面 回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
151	C2・3 IV・V層	第66図 図版29	土師器 甕	口径26.4※ 器高6.0△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄橙色	内面口縁部スス 付着
152	C3 IV・V層	第66図 図版27	土師器 甕	口径24.2※ 器高12.3△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黄褐色 外面黒色	外面スス付着
153	C2 IV・V層	第66図 図版29	須恵器 杯	口径13.6※ 底径8.0※ 器高4.6△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
154	D3 IV・V層	第66図 図版27	須恵器 杯	口径13.1※ 底径8.4※ 器高3.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐灰色	
155	D3 IV・V層	第66図 図版27	須恵器 杯	口径13.4※ 器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
156	C3 IV・V層	第66図 図版27	須恵器 杯蓋	器高1.4△	外面回転ナデ。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	輪軸摘み
157	B3 IV・V層	第66図 図版24	須恵器 高台杯	口径13.9※ 底径7.4※ 器高4.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	

遺物観察表

158	C3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版28	須恵器 坏	口径13.9※ 底径9.0※ 器高3.7△	外面回転ナデ。底部ヘラ切り後ナ デ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
159	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版24	須恵器 坏	底径7.2※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(3mm以下の 砂粒を含む)	やや 不良	内外面灰白色	
160	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版24	須恵器 坏	底径6.2※ 器高2.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内黒色 外面灰色	内面漆付着。パ レット
161	C3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27	須恵器 高台坏	底径8.2※ 器高2.5△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(5mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
162	C3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27	須恵器 高台坏	底径9.2※ 器高2.1△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
163	D・E3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版29	須恵器 高台坏	口径14.8※ 器高7.9△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
164	C4 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版24	須恵器 高台坏	底径8.7※ 器高2.5△	外面回転ナデ。底部静止糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
165	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27	須恵器 高台坏	底径9.1※ 器高3.6△	外面回転ナデ。底部糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	静止か回転か不 明瞭
166	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27	須恵器 高台坏	底径8.5※ 器高2.0△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
167	C4 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版24	須恵器 高台坏	底径9.5※ 器高2.0△	外面回転ナデ。底部回転糸切り後 雑なナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
168	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版24・48	緑釉陶 器	器高1.5△	外面施釉。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
169	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27・48	灰釉陶器 長頸壺	器高8.3△	外面回転ナデ。施釉。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
170	C2 Ⅳ・Ⅴ層	第66図 図版27・48	灰釉陶器 壺	器高6.5△	外面回転ナデ。施釉。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
171	D2 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版43	弥生土器 壺	口径35.4※ 器高5.4△	外面口縁部上面斜格子文。口縁部 刻み。頸部貼付突帯・ハケ。内面 ケズリ後ナデ。	密(4mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄色	
172	E3 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生土器 壺	器高1.8△	外面口縁部4条の凹線後キザミ。 2条の棒状浮文。内面口縁 部ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	外面にぶい黄褐色 内面橙色	
173	D2・3 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生土器 高坏	口径19.0※ 器高5.3△	外面口縁部2条の凹線後キザミ。 穿孔。体部ナハケ。内面口縁部ナ デ・ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
174	C2 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生土器 高坏か鉢	器高4.0△	外面口縁部キザミ。坏部3条の 凹線後キザミ。内面口縁部ナデ。 坏部ミガキ。	密(3mm以下の 砂粒を含む)	良	外面黄灰色 内面にぶい黄褐色	キザミは金属製 工具による施工 の可能性あり
175	D2 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生土器 脚部	口径9.0※ 器高6.0△	外面ハケ後ナデ。2条の貼付突 帯。4孔の透し。脚部端部1条の 凹線。内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	外面灰黄色 内面にぶい黄褐色	
176	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生 紡錘車 未製品	最大長2.6 最大幅3. 器厚0.6	外面ハケ。 内面ハケ・ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面淡黄色	甕の破片転用。 内外面穿孔は貫 通せず
177	C3 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生 紡錘車 未製品	最大長5.1 最大幅5.0 器厚0.7	外面ナデ・ミガキ。 内面ナデ・ケズリ後ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰白色 外面灰黄色	甕の破片転用。 内面穿孔は貫通 せず
178	E3 Ⅳ・Ⅴ層	第67図 図版27	弥生 紡錘車 未製品	最大長4.5 最大幅5.2 器厚0.8	外面ミガキ。 内面ケズリ後ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰色 外面にぶい黄褐色	甕の破片転用。 内面穿孔は貫通 せず
179	D3 Ⅳ・Ⅴ層	第68図 図版46	土錘	最大長3.6△ 最大幅1.3 重さ4.6	ナデ	密	良		
180	掘立柱建物 3P1①層	第71図 図版31	土師器 坏	口径11.8※ 底径8.0※ 器高4.2△	外面ナデ。底部押圧。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	内外面部分的に 黒斑。黒色処理 の可能性あり
181	掘立柱建物 3P4③層	第71図 図版30	須恵器 坏	口径14.0※ 器高2.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐灰色	
182	掘立柱建物 3P2埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	底径8.0※ 器高1.7△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面橙色 外面にぶい黄褐色	
183	掘立柱建物 3P4埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	底径6.4※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面橙色	
184	掘立柱建物 3P4埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	口径11.6※ 底径6.6※ 器高3.2△	外面回転ナデ。底部ヘラ切り後ナ デ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
185	掘立柱建物 3P3埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	口径12.4※ 底径8.2※ 器高4.0△	外面回転ナデ。底部ナデ。内面 回転ナデ。底部ヘラ切り後ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
186	掘立柱建物 3P1埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	器高2.5△	外面回転ナデ・ミガキ。底部ケズリ後 ナデ・ミガキ。内面回転ナデ・ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	内外面赤色塗彩
187	掘立柱建物 3P2埋土中	第72図 図版30	土師器 坏	底径8.0※ 器高3.0△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面明赤褐色 外面にぶい黄褐色	内外面雑な赤彩
188	掘立柱建物 3P1埋土中	第72図 図版30	土師器 台付坏	底径6.2※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	
189	掘立柱建物 3P4埋土中	第72図 図版30	須恵器 坏	口径14.0※ 器高2.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐灰色	
190	掘立柱建物3 P2・D4Ⅲ層	第72図 図版30・48	灰釉陶器 台付坏	底径7.6※ 器高1.6△	外面回転ナデ。施釉。底部内面ナ デ。内面回転ナデ・施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
191	掘立柱建物 3P2埋土中	第72図 図版30	土師器 甕	口径25.0※ 器高6.1△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(4mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面黒褐色	外面スス付着
192	掘立柱建物 3P3埋土中	第72図 図版30	土師器 甕	口径11.6※ 底径6.6※ 器高3.2△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面黒褐色	
193	掘立柱建物 4P7埋土中	第74図 図版30	土師器 坏	口径12.2※ 器高3.1△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐色	

194	掘立柱建物 4P6埋土中	第74図 図版30	土師器 台付坏	底径7.8※器 高2.9△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黄橙色	
195	掘立柱建物 4P6埋土中	第74図 図版30	土師器 坏	口径14.8※ 器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
196	掘立柱建物 4P2埋土中	第74図 図版30	土師器 坏	口径15.0※ 器高4.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄橙色	
197	土坑6 埋土中	第75図 図版29・48	土師器 坏	口径13.6※ 器高2.6△	外面回転ナデ。 内面ミガキ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黒色 外面橙色	内面黒色処理 外面赤彩
198	土坑6 埋土中	第75図 図版29	土師器 坏	器高4.7△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄橙色	
199	土坑6 埋土中	第75図 図版29	土師器 高台坏	底径8.8※ 器高1.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黒色 外面橙色	
200	土坑6 埋土中	第75図 図版29	須恵器 坏	底径8.0※ 器高3.3△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
201	P20 埋土中	第79図 図版29	土師器 坏	口径13.6※ 器高2.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
202	P13 埋土中	第79図 図版29	土師器 坏	口径15.6※ 器高3.9△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面橙色 外面灰褐色	外面黒色処理の 可能性あり
203	P24 埋土中	第79図 図版29	土師器 坏	口径13.9※ 器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄橙色	
204	P18 埋土中	第79図 図版29	土師器 坏	底径9.0※ 器高1.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面橙色 外面灰褐色	
205	P13・19 埋土中	第79図 図版29	須恵器 坏	口径14.2※ 底径8.4※ 器高3.2△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
206	P22 埋土中	第79図 図版29	須恵器 坏	底径6.8※ 器高1.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
207	D4 整地層	第80図 図版29	土師器 坏	口径14.0※ 底径9.0※ 器高3.5△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	内外面赤色塗彩
208	D4・5トレン チ整地層	第80図 図版24	土師器 坏	口径11.0※ 器高3.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	内外面赤色塗彩
209	C5 整地層	第80図 図版29	土師器 台付坏	底径7.8※ 器高2.9△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄褐色	外面赤彩。内面黒色 処理の可能性あり
210	C4・5トレン チ整地層	第80図 図版24	須恵器 坏	底径9.0※ 器高3.5△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	内面「×」他へ ラ記号
211	掘立柱建物 5P10埋土中	第82図 図版31	須恵器 坏	底径1.0※ 器高6.2△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
212	掘立柱建物 5P11埋土中	第83図 図版31	須恵器 台付坏	底径8.8※ 器高3.7△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面暗灰色 外面灰黄色	
213	柵2 P1①層	第84図 図版31・48	土師器 坏	口径13.0※ 器高3.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい橙色	外面黒色処理
214	柵2P1 埋土中	第84図 図版31	土師器 坏	底径7.6※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部糸切り後ナ デ。内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	回転か静止か不明瞭
215	柵3P4 埋土中	第88図 図版31	土師器 坏	口径11.4※ 器高3.2△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
216	土坑7 埋土中	第89図 図版31	土師器 坏	器高2.5△	外面ナデ。 内面ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	やや 良	外面暗灰黄色 内面浅黄色	
217	土坑7 埋土中	第89図 図版31	弥生土器 壺	器高1.4△	外面口縁部4条の凹線後キザミ。 内面口縁部ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄色	キザミは金属製工 具による施文の可 能性あり
218	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 坏	口径14.0※ 器高2.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄褐色	
219	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 坏	口径13.3※ 器高3.1△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄橙色	外面赤色塗彩
220	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 坏	口径12.4※ 器高3.8△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい橙色	内外面赤色塗彩
221	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 坏	底径8.0※ 器高2.3△	外面回転ナデ。底部ケズリ後ナ デ。内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい橙色	
222	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 台付坏	底径6.6※ 器高2.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄褐色	
223	溝24 埋土中	第91図 図版32	土師器 台付坏	底径6.4※ 器高1.9△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面におい黄褐色 外面橙色	外面赤色塗彩
224	溝25 埋土中	第92図 図版32	土師器 坏	口径14.8※ 器高3.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
225	溝27 埋土中	第93図 図版32	土師器 坏	底径7.4※ 器高1.6△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明赤褐色	
226	溝28 埋土中	第97図 図版32	土師器 坏	口径12.6※ 底径7.0※ 器高4.3△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面明黄褐色 外面におい褐色	内面スス付着
227	溝33 埋土中	第98図 図版32	弥生土器 甕	器高1.4△	外面口縁部3条の凹線後キザミ。 頸部貼付突帯施文後キザミ。内面 口縁部ナデ。	密 (2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面におい黄褐色	キザミは金属製工 具による施文の可 能性あり
228	溝34 埋土中	第105図 図版23	土師器 坏	底径7.4※ 器高2.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面明赤褐色 外面橙色	
229	溝34 埋土中	第105図 図版32	須恵器 坏	底径8.0※ 器高3.3△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
230	溝34 埋土中	第105図 図版32	土師器 甕	口径27.4※ 器高4.3△	外面ナデ・ハケ。 内面ナデ・ケズリ。	密 (5mm以下の 砂粒を含む)	良	内面におい黄褐色 外面黒褐色	内口縁部外面ス ス付着
231	波板状凹凸 遺構埋土中	第107図 図版31	須恵器 坏	口径14.0※ 器高3.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗青灰色	
232	波板状凹凸 遺構埋土中	第107図 図版31	須恵器 坏	底径8.5※ 器高1.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密 (5mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黄灰色 外面灰黄色	
233	波板状凹凸 遺構埋土中	第107図 図版31	須恵器 坏蓋	口径12.9※ 器高1.7△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
234	波板状凹凸 遺構埋土中	第107図 図版31	須恵器 坏蓋	口径13.0※ 器高1.5△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密 (1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黄灰色 外面暗灰黄色	

遺物観察表

235	波板状凹凸遺構埋土中	第107図 図版31	須恵器 坏	器高1.5△	外面回転ヘラケズリ・ナデ。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰オリーブ色	
236	古代耕作痕埋土中	第110図 図版31	土師器 坏	底径7.2 器高2.2△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。底部押圧。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
237	古代耕作痕埋土中	第110図 図版23	土師器 坏	底径6.0※ 器高2.3△	外面回転ナデ。底部ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面褐灰色 外面褐色	内面黒色処理の 可能性あり
238	古代耕作痕埋土中	第110図 図版23	土師器 甕	口径26.4※ 器高5.6△	外面ナデ。 内面ナデ・ケズリ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい褐色 外面暗褐色	外面スス付着
239	古代耕作痕埋土中	第110図 図版32	須恵器 坏	口径11.4※ 底径5.6※ 器高3.7△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
240	古代耕作痕埋土中	第110図 図版23	須恵器 台付坏	底径8.4※ 器高2.3△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	
241	古代耕作痕埋土中	第110図 図版23	須恵器 坏	底径8.4※ 器高1.7△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(5mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰色 外面暗褐色	
242	古代耕作痕埋土中	第110図 図版23	須恵器 坏	底径8.6※ 器高2.4△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(5mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面暗褐色	
243	E1 V層	第113図 図版33	土師器 坏	口径14.0※ 底径6.7※ 器高3.4△	外面回転ナデ。底部ヘラ切り後ナ デ。内面回転ナデ。底部押圧。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面橙色	
244	C4・D3・E3 V層	第113図 図版26	須恵器 坏	口径12.8※ 器高3.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
245	C4 V層	第113図 図版33	須恵器 坏	口径12.5※ 器高3.0△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面青灰色	
246	C3 V層	第113図 図版31	須恵器 高台坏	底径13.4※ 器高2.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
247	C4 V層	第113図 図版26	須恵器 坏	底径6.8※ 器高2.6△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
248	E2 V層	第113図 図版33	弥生土器 壺	器高5.0△	外面ミガキ。胴部屈曲部2条の凹 線。内面ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	外面黄灰色 内面浅黄色	
249	D4 V層	第113図 図版31	弥生土器 壺	口径21.2※ 器高13.6△	外面口縁部ナデ。肩部ハケ。内面 口縁部ナデ。胴部上半ハケ。胴部 下半ハケ後ミガキ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙色	
250	D5 V層	第113図 図版43	弥生土器 壺	口径21.2※ 器高8.8△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ。内面 口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	外面スス付着
251	竪穴住居 1埋土中	第118図 図版33	土師器 高坏	口径13.0※ 器高10.3△	外面口縁～体部ハケ後ナデ。脚部 ナデ。内面口縁～体部ハケ後ナ デ。脚部ナデ・ハケ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
252	竪穴住居 1埋土中	第118図 図版33	土師器 甕	口径13.0※ 器高10.3△	外面口縁～肩部ナデ。胴部ハケ後 ナデ。内面口縁～頸部ナデ。肩～ 胴部ケズリ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
253	竪穴住居 2埋土中	第122図 図版34	弥生土器 甕	底径8.0※ 器高2.5△	外面ミガキ。 内面ナデ・オサエ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面黒褐色	外面スス付着
254	土坑8 埋土中	第124図 図版21	土師器 坏	底径7.0※ 器高1.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄色	
255	土坑11 埋土中	第129図 図版34	弥生土器 壺	口径10.0※ 器高6.9△	外面口縁部3条の凹線。頸～胴部ハ ケ後ナデ。内面口縁～胴部ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
256	土坑11 埋土中	第129図 図版35	弥生土器 壺	口径8.0※ 器高7.0△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ。内 面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ。	密(3mm以下の 砂粒を含む)	良	外面灰褐色 内面褐灰色	
257	土坑11 埋土中	第129図 図版34	弥生土器 甕	口径18.6※ 最大径23.8※ 器高18.1△	外面ナデ・ハケ・ミガキ。胴部刺 突文。内面ナデ・ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
258	土坑11 埋土中	第129図 図版35	弥生土器 甕	口径17.5※ 器高6.3△	外面口縁部1条の凹線。肩部ハケ後ミ ガキ。内面口縁部ナデ。肩部ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	
259	土坑11 埋土中	第129図 図版35	弥生土器 壺	口径16.9※ 器高8.7△	外面口縁部2条凹線。胴部ハケ。 内面ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙黄色	
260	土坑11 埋土中	第129図	弥生土器 甕	口径23.8※ 器高7.2△	外面口縁部4条の凹線。頸部貼付 突帯。胴部ハケ後ミガキ。内面口 縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
261	土坑12 埋土中	第131図 図版36	弥生土器 甕	口径18.8※ 器高28.9△	外面口縁部1条凹線。胴部上半ハ ケ後ナデ。胴部下半ミガキ。最大 胴部刺突文。内面口縁部ナデ。胴 部上半ハケ後ナデ後ミガキ。胴部 下半ケズリ後ミガキ。	密(3mm以下の 砂粒を含む)	良	外面にぶい橙 内面褐色	
262	土坑12 埋土中	第131図 図版35	弥生土器 甕	口径14.1※ 器高4.7△	外面口縁部1条凹線。胴部ハケ。 内面口縁部ナデ。胴部ハケ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい橙色	
263	土坑12 埋土中	第131図 図版35	弥生土器 甕	口径15.2※ 器高7.6△	外面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。 胴部下半ミガキ。内面口縁部ナ デ。胴部上半ハケ。胴部下半ケズ リ後ミガキ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒褐色	
264	土坑12 埋土中	第131図 図版36	弥生土器 甕	口径21.0※ 底径8.3 器高23.0	外面口縁部2条の凹線。胴部上半 ハケ後ナデ。胴部下半ハケ後ミガ キ。底部ナデ。内面口縁部ヨコ ナデ。胴部上半ハケ後ミガキ。胴 部下半ケズリ後ミガキ。底部ケズ リ後ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
265	土坑12 埋土中	第131図 図版36	弥生土器 甕	口径18.6※ 最大径20.0※ 底径7.8※ 器高18.8△	外面2条の凹線。ナデ・ハケ・ミ ガキ。胴部刺突文。内面ナデ・ハ ケ・ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
266	土坑12 埋土中	第131図 図版36	弥生土器 甕	口径17.6※ 器高21.4△	外面口縁部2条の凹線。頸部ナデ。 胴部上半ハケ。胴部下半ハケ後ナ デ後ミガキ。最大胴部刺突文。内面 口縁部ナデ。胴部上半ハケ後ナデ。 胴部下半ケズリ後ナデ後ミガキ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	外面にぶい黄褐色 内面浅黄褐色	
267	土坑12 埋土中	第132図 図版36	弥生土器 壺	口径18.7※ 器高21.5△	外面口縁部3条の凹線。頸部貼付 突帯。肩部ハケ・刺突文。胴部ハ ケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴 部上半ハケ後ナデ・ミガキ。下半 ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黄褐色 外面褐灰色	

268	土坑12埋土中	第132図 図版37	弥生土器 底部	底径7.0※ 器高6.7△	外面胴部ミガキ。底部ナデ。内面胴部ケズリ後ナデ後ナデ。底部ナデ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
269	土坑12埋土中	第132図 図版37	弥生土器 底部	底径7.6※ 器高8.2△	外面ミガキ。底部ナデ。内面胴部ケズリ後ミガキ。底部ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面橙色	
270	土坑12埋土中	第132図 図版37	弥生土器 底部	底径6.3※ 器高11.1△	外面胴部ミガキ。底部ナデ。内面胴部ケズリ後ナデ後ミガキ。底部ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい褐色 内面灰褐色	
271	土坑12埋土中	第132図 図版36	弥生土器 無頸壺	口径9.4※ 器高16.1△	外面本来の口縁部欠損後欠損部を研磨。無頸壺として転用。口縁・胴部刺突文。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。内面口縁部指押え。胴部ハケ。最大胴部指押え。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面褐灰色	転用土器
272	土坑12埋土中	第132図 図版36	弥生土器 底部	底径6.4※ 器高15.3△	外面胴部ハケ後ミガキ。底部ナデ。内面胴部ケズリ後ナデ後ミガキ。底部ナデ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面暗灰色	
273	土坑12埋土中	第132図 図版36	弥生土器 甕	底径8.2※ 器高30.6△	外面胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。最大胴部刺突文2列。内面胴部上半ナデ。胴部下半ケズリ後ミガキ。最大胴部指押え。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面褐色 内面橙色	
274	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 壺	口径13.6※ 器高5.7△	外面口縁部2条の凹線後刻み。頸部ナデ・ハケ。貼付突帯。内面ナデ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
275	土坑13埋土中	第135図 図版37	弥生土器 壺	口径15.4※ 器高6.5△	外面口縁部端部キザミ。頸部ハケ。4条の凹線。内面口縁部～頸部ナデ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
276	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 壺	口径26.8※ 器高2.5△	外面口縁部4条の凹線後キザミ。頸部ハケ後ナデ。内面口縁部ナデ。櫛状工具による鋸歯文及び波状文。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面橙色	
277	土坑13埋土中	第135図 図版37	弥生土器 甕	口径17.2※ 器高17.4△	外面口縁部ナデ。頸部ハケ後ナデ。胴部上半ハケ。胴部下半ハケ後ミガキ。刺突文。内面口縁部ナデ。胴部上半ハケ後ナデ。胴部下半ケズリ後ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい橙色	
278	土坑13埋土中	第135図 図版37	弥生土器 甕	口径17.0※ 器高16.4△	外面口縁部2条の凹線。胴部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。頸部屈曲部ミガキ。胴部上半ハケ後ミガキ。胴部下半ケズリ後ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面灰黄褐色 内面にい黄褐色	
279	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径14.8※ 器高7.8△	外面口縁部ナデ。肩部ハケ。内面口縁部ナデ。肩部ハケ後ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
280	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径17.0※ 器高6.0△	外面口縁部1条の凹線。肩部タタキ後ハケ。内面口縁部ナデ。肩部ナデ後ミガキ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
281	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径14.0※ 器高8.2△	外面口縁部1条の凹線。肩部ハケ。内面口縁部ナデ。肩部ハケ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面にい黄褐色	
282	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径16.6※ 器高10.5△	外面口縁部2条の凹線。胴部タタキ後ハケ。内面口縁部ナデ。頸部ミガキ。胴部ハケ後ナデ後ミガキ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
283	土坑13・ 古代耕作痕 埋土中	第135図 図版37	弥生土器 甕	口径13.2※ 高11.8△	外面口縁部2条の凹線後刻み。胴部ハケ・ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ・ナデ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内面にい黄褐色 外面浅黄色	外面スス付着
284	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径15.4※ 器高8.2△	外面口縁部2条の凹線。肩部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。肩部荒いナデ後ミガキ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面灰白色～黄灰色	
285	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径19.5※ 器高7.9△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい褐色 内面にい橙色	
286	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径16.4※ 器高6.4△	外面口縁部2条の凹線。肩部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。肩部ハケ後ナデ後ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面黒褐色～にい黄褐色 内面黒褐色	
287	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径12.9※ 器高8.4△	外面口縁部2条の凹線後キザミ。胴部ハケ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色～灰黄褐色 内面灰黄褐色	
288	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径14.6※ 器高4.5△	外面ナデ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面橙色～にい黄褐色 内面にい黄褐色～橙色	
289	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径17.7※ 器高6.5△	外面口縁部1条の凹線。胴部ハケ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
290	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径15.3※ 最大径18.7※ 器高12.0△	外面ナデ・ハケ・ミガキ。内面ナデ・ハケ・ミガキ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
291	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 甕	口径16.8※ 器高3.0△	外面口縁部3条の凹線。頸部貼付突帯後キザミ。内面口縁部ナデ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面黒褐色	
292	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 底部	底径5.2※ 器高10.8△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面胴部下半ケズリ後ナデ。底部ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	外面橙色～灰黄褐色 内面黒褐色	
293	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 底部	底径8.2※ 器高6.0△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面ケズリ後ミガキ。底部ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にい黄褐色	
294	土坑13埋土中	第135図 図版37	弥生土器 底部	底径5.0※ 器高7.9△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面胴部下半ケズリ後ナデ後ミガキ。底部ナデ。	密 (2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	
295	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 底部	底径6.2※ 器高6.2△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面胴部下半ケズリ後ミガキ。底部ナデ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい黄褐色 内面にい黄褐色	
296	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 底部	底径5.2※ 器高5.3△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面ケズリ後ミガキ。底部ナデ。	密 (3mm以下の砂粒を含む)	良	外面黒褐色 内面褐灰色	
297	土坑13埋土中	第135図 図版38	弥生土器 底部	底径5.5※ 器高2.8△	外面ナデ後ミガキ。内面ケズリ後ナデ。	密 (1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にい橙色 内面にい黄褐色	

遺物観察表

298	土坑14埋土中	第137図 図版39	弥生土器 壺	口径23.4※ 器高25.0△	外面口縁部2条の凹線後キザミ。頸部ハケ後6条の凹線。胴部上半ハケ後ミガキ。胴部下半ハケ。最大胴部刺突文2列。内面口縁・頸部ナデ。胴部ハケ。風化著しい。	密(3mm以下の砂礫を含む)	良	外面にぶい黄褐色 内面にぶい橙色	299と同一個体か?
299	土坑14埋土中	第137図 図版39	弥生土器 底部	底径9.3※ 器高30.1△	外面胴部上半ハケ。最大胴部ハケ後ミガキ。板状工具?による刺突文2列。胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面胴部上半ハケ。胴部下半調整不明。	密(3mm以下の砂礫を含む)	良	外面にぶい黄褐色 内面にぶい橙色	298と同一個体か?
300	土坑14埋土中	第137図 図版39	弥生土器 底部	底径10.2※ 器高20.6△	外面胴部ハケ後ミガキ。内面胴部ケズリ後ミガキ。底部ケズリ後強いナデ。	密(3mm以下の砂礫を含む)	良	内外面浅黄褐色	
301	土坑16検出面	第140図 図版39	弥生土器 甕	口径22.6※ 底径6.4 器高32.9△	外面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。胴部下半ケズリ後ミガキ。底部ナデ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
302	土坑17埋土中	第142図 図版39	弥生土器 甕	口径16.0※ 器高21.0△	外面口縁部2条の凹線。頸～胴部ナデ・ハケ・ミガキ。内面口縁～胴部ナデ・ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面浅黄色	外面スス付着
303	土坑17埋土中	第142図 図版34	弥生土器 甕	口径13.2※ 器高5.7△	外面口縁～頸部ナデ。胴部ハケ・ミガキ。内面口縁～頸部ナデ。胴部ハケ・ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
304	溝40埋土中	第149図 図版35	土師器 坏	口径13.4※ 器高2.0△	外面ナデ(回転?)。内面ナデ(回転?)。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面黄褐色	
305	P82埋土中	第151図 図版35	土師器 甕	口径27.2※ 器高4.1△	外面ナデ。内面ナデ・ケズリ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	外面スス付着
306	P82埋土中	第151図 図版35	土師器 坏	口径13.8※ 器高2.9△	外面回転ナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内面浅黄褐色 外面にぶい橙色	内外面黒色処理の可能性あり
307	P84埋土中	第151図 図版35	須恵器 坏	底径7.0※ 器高0.8△	外面回転ナデ。底部回転糸切り。内面回転ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面灰色	
308	P114検出面	第155図 図版39	土師器 坏	口径12.3※ 底径5.7※ 器高3.6△	外面回転ナデ。底部ナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面橙色	内外面赤色塗彩
309	P162埋土中	第156図 図版35	須恵器 坏	口径10.5※ 器高2.4△	外面回転ナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
310	D4 VI層	第157図 図版43	弥生土器 壺	口径18.2※ 器高5.0△	外面口縁部上面櫛描文・円形浮文。ミガキ。口縁部刻み後1条の凹線。頸部ハケ後ナデ・貼付突帯。内面ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面浅黄色	
311	D1 VI層	第157図 図版43	弥生土器 壺	口径23.6※ 器高7.6△	外面口縁部ナデ。4条の貼付突帯。口縁部・貼付突帯端部キザミ。頸部ハケ。内面ナデ。	密(5mm以下の砂礫を含む)	良	外面明赤褐色 内面橙色	
312	C1 VI層	第157図	弥生土器 壺	口径26.7※ 器高7.2△	外面口縁部3条凹線・ナデ。頸部ハケ後ナデ。内面口縁部ナデ。頸部ハケ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
313	E2 VI層	第157図 図版39	弥生土器 甕	口径23.1※ 器高15.1△	外面口縁部刺突文後ナデ。頸部ハケ。頸部貼付突帯後刺突文。内面口縁部ナデ。頸部ハケ後ナデ。頸部屈曲部ハケ。胴部ハケ後ナデ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	外面浅黄褐色 内面橙色	
314	D2 VI層	第157図 図版39	弥生土器 壺	口径25.2※ 器高7.1△	外面口縁部4条の凹線後キザミ。頸部ハケ。内面口縁部ナデ。頸部ナデ後ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面褐灰色	
315	E2 VI層	第157図 図版40	弥生土器 壺	器高11.4△	外面頸部ハケ。2条の貼付突帯。胴部ハケ。波状の刺突文。風化が著しい。内面頸部ナデ。胴部ハケ後ナデ。風化が著しい。	密(5mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
316	D2 VI層	第157図 図版43	弥生土器 壺	口径9.5※ 器高4.3△	外面口縁部2条の凹線後キザミ。頸部2条の貼付突帯。内面ナデ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	
317	E2 VI層上面	第157図 図版43	弥生土器 甕	口径12.6※ 器高7.5△	外面口縁部3条凹線。胴部ハケ。内面口縁ナデ。胴部ハケ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい橙色	
318	C3 VI層	第157図 図版27	弥生土器 高坏	口径22.8※ 器高5.5△	外面口縁部ナデ後刻目・格子文。体部ミガキ・凹線後縦方向の粘土紐。内面ナデ・ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内面黒色 外面褐灰色	
319	D2 VI層	第157図 図版43	弥生土器 高坏	口径37.4※ 器高3.1△	外面口縁部ナデ。口縁部穿孔2孔。口縁部1条の凹線。坏部ハケ後ミガキ。内面ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面灰黄褐色 内面にぶい黄褐色	
320	C3 VI層	第157図 図版43	弥生土器 高坏が鉢	口径21.4※ 器高2.7△	外面口縁部ナデ。口縁部端部キザミ。坏部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。坏部ナデ後ミガキ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	外面灰黄褐色 内面黒褐色	
321	E2 VI層上面	第157図 図版40	弥生土器 水差し形土器	口径7.4※ 底径5.8 器高13.6△	外面口縁部5条凹線。胴部上半ハケ。把手欠損。胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面口縁・胴部上半ナデ。把手の接合痕あり。胴部下半ハケ。	密(3mm以下の砂礫を含む)	良	内外面にぶい褐色	
322	E2 VI層	第157図 図版43	弥生土器 無頸壺	口径7.2※ 器高4.0△	外面口唇部斜格子文。肩部沈線・波状文。内面ナデ・ハケ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
323	E2 VI層上面	第157図 図版43	弥生土器 無頸壺	口径14.6※ 器高5.4△	外面口縁部ナデ。胴部上半5条の凹線。胴部上半刺突文。最大胴部2条の凹線。赤色塗彩。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	外面にぶい褐色 内面灰褐色	
324	E1 VI層	第157図 図版43	弥生土器 脚部	底径13.2※ 器高5.3△	外面脚部ハケ。直線及び格子目状の沈線文。透し1孔。脚部端面1条の凹線。内面脚部ハケ後ナデ。脚部端部ナデ。	密(3mm以下の砂礫を含む)	良	外面にぶい橙色 内面橙色	
325	D2 VI層	第157図 図版27	弥生土器 脚部	器高8.0△	外面ナデ・ミガキ。凹線。透かし(三角)。内面ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内面浅黄色 外面黄褐色	
326	G1 VI層	第158図 図版42	弥生土器 甕	口径21.8※ 器高12.2△	外面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。胴部下半ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ。	密(2mm以下の砂礫を含む)	良	外面にぶい橙色 内面にぶい橙色	

327	G2 VI層上面	第158図 図版41	弥生土器 甕	器高1.4△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ミガキ。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび橙色	
328	C1 VI層	第158図 図版43	弥生土器 甕	口径16.5※ 器高16.6△	外面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。最大胴部刺突文。胴部下半ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部上半ハケ後ミガキ。最大胴部ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にいび黄橙色 内面黒褐色	
329	C1 VI層	第158図 図版40	弥生土器 甕	口径14.8※ 器高18.0△	外面口縁部ナデ。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄橙色	
330	C3 VI層	第158図 図版43	弥生土器 甕	口径16.8※ 器高7.6△	外面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内面明黄褐色 外面にいび黄褐色	外面スス附着
331	D3 VI層	第158図 図版41	弥生土器 甕	口径14.2※ 器高14.0△	外面口縁部1条の凹線。肩部ハケ。最大胴部刺突文。胴部下半ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ミガキ。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄橙色	
332	C3 VI層	第158図 図版41	弥生土器 甕	口径17.3※ 器高12.1△	外面口縁部1条の凹線。胴部上半ハケ。胴部下半ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ、一部ミガキ。胴部ハケ後ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄褐色	
333	E3 VI層	第158図 図版42	弥生土器 甕	口径13.4※ 器高5.1△	外面口縁部1条の凹線。肩部ハケ後ナデ。内面口縁部ナデ。肩部ハケ後ナデ。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび褐色	
334	E2 VI層	第158図 図版40	弥生土器 甕	口径16.0※ 底径5.8 器高10.7△	外面口縁部1条の凹線。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。底部穿孔の可能性あり。内面口縁部ナデ。胴部ハケ。最大胴部・底部指押え後ハケ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面明黄褐色	
335	E3 VI層	第158図 図版40	弥生土器 甕	口径17.4※ 器高31.6△	外面口縁部1条、頸部1条の凹線。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。最大胴部貝殻腹縁による刺突文。内面口縁部ナデ。胴部上半ミガキ。胴部下半ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄褐色	
336	C2 VI層	第158図 図版41	弥生土器 甕	口径19.3※ 器高8.8△	外面口縁部1条の凹線。胴部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ後ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄褐色	
337	E2 VI層上面	第158図 図版42	弥生土器 底部	底径6.8※ 器高9.6△	外面胴部下半ミガキ。底部ナデ。内面胴部下半ケズリ後ナデ。底部ナデ。	密(3mm以下の砂粒を含む)	良	外面灰褐色 内面にいび赤褐色	
338	E2 VI層	第158図 図版42	弥生土器 底部	底径5.6※ 器高6.3△	外面ミガキ。内面ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面黒褐色	底部外面より穿孔
339	E2 VI層	第158図 図版42	弥生土器 底部	底径5.8※ 器高14.5△	外面胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。内面最大胴部ハケ後ミガキ。胴部下半ケズリ後ミガキ。底部ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面明赤褐色 内面黒色	340と同一個体の可能性あり
340	E2 VI層	第158図 図版40	弥生土器 甕	口径16.8※ 器高23.0△	外面口縁部2条の凹線。胴部上半ハケ。胴部下半ミガキ。内面口縁部ナデ。肩部ハケ後ナデ。最大胴部ハケ後ミガキ。胴部下半ケズリ後ミガキ。底部ケズリ後ナデ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面明赤褐色 内面黒色	339と同一個体の可能性あり
341	E2 VI層	第159図 図版42	弥生土器 甕	口径18.9※ 器高16.8△	外面口縁部2条の凹線。胴部ハケ。最大胴部刺突文。風化が著しい。内面頸部ナデ。胴部ハケ後ナデ。風化が著しい。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	外面橙色 内面明黄褐色～橙色	
342	E2 VI層上面	第159図 図版41	弥生土器 甕	口径16.0※ 器高10.7△	外面口縁部2条の凹線。胴部ハケ。内面口縁部ナデ。頸部指押え後ハケ。胴部ハケ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面浅黄色 内面浅黄色～暗灰黄色	
343	E2 VI層	第159図 図版40	弥生土器 甕	口径13.2※ 底径8.2※ 最大径21.0※ 器高26.3	外面口縁部3条の凹線。肩胴部ハケ・ミガキ。内面ナデ・ハケ・ミガキ。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄褐色	内外面スス附着
344	E2 VI層	第159図 図版42	弥生土器 甕	口径23.6※ 器高12.7△	外面口縁部2条の凹線。頸部貼付突帯。胴部ハケ。内面口縁部ナデ。胴部ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	内外面淡黄色	内外面スス附着
345	C3 VI層	第159図 図版41	弥生土器 甕	口径20.8※ 器高12.9△	外面口縁部3条の凹線。頸部貼付突帯後刺突文。胴部上半ハケ。最大胴部刺突文。内面口縁部ナデ。胴部上半ハケ後ミガキ。最大胴部ミガキ。	密(3mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび黄褐色	
346	D3 VI層	第159図 図版41	弥生土器 甕	口径28.0※ 器高16.0△	外面口縁部3条の凹線。頸部貼付突帯後刺突文。胴部上半ハケ。最大胴部刺突文。内面口縁部ナデ。胴部上半ナデ後ミガキ。	密(1mm以下の砂粒を含む)	良	外面にいび黄褐色 内面にいび黄褐色～黒褐色	
347	D3・E2 VI層上面	第160図 図版40	弥生土器 甕	口径25.6※ 器高33.9△	外面口縁部3条の凹線。頸部貼付突帯。胴部上半ハケ。胴部下半ハケ後ミガキ。最大胴部貝殻腹縁による刺突文。内面口縁部ナデ。胴部上半ハケ後ミガキ。胴部下半ケズリ後ミガキ。	密(3mm以下の砂粒を含む)	良	内外面橙色	
348	E2 VI層	第160図 図版41	弥生土器 甕	口径29.2※ 胴部最大径38.0※ 器高33.6△	外面口縁部ナデ。頸部貼付突帯。肩部ハケ・刺突文。胴部ハケ後ミガキ。内面口縁部ナデ。胴部ハケ後ナデ・ミガキ。	密(3mm以下の砂粒を含む)	良	内外面にいび橙色	
349	E2 VI層	第161図 図版43	縄文土器 深鉢	器高8.2△	外面波頂部に隆帯で鍵手状入組文・渦巻沈線文。口唇部と口縁部下位にRLの縄文。口縁部下位ケズリ後ミガキ。胴部ナデ。内面口縁部～胴部ナデ。	密(2mm以下の砂粒を含む)	良	外面にいび黄褐色 内面にいび黄褐色	縁帯文土器。波状口縁の深鉢

遺物観察表

350	C1 VI層	第161図 図版43	須恵器 高台坏	底径7.4※ 器高1.7△	外面回転ナデ。回転糸切り。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
351	竪穴住居3 埋土中	第167図 図版33	弥生土器 壺	口径18.6※ 器高10.5△	外面口縁部2条の凹線後縦方向の 刻目。頸～胴部ハケ後ナデ。頸部 2本の貼付突帯。 内面口縁～胴部ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内面にぶい黄褐色 外面暗褐色	
352	竪穴住居3 埋土中	第167図 図版34	弥生土器 壺	口径21.0※ 器高1.4△	外面口縁部貝縁による刺突・ミガ キ。内面口縁部格子文・ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐色	
353	竪穴住居3 埋土中	第167図 図版34	弥生土器 底部	底径6.2※ 器高6.5△	外面ミガキ。 内面ケスリ後ミガキ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰黄褐色	外面スス附着
354	竪穴住居3 埋土中	第167図 図版34	弥生土器 底部	底径5.9※ 器高3.8△	外面ミガキ。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面灰褐色 外面にぶい褐色	内外面スス附着
355	土坑19 埋土中	第172図 図版34	弥生土器 壺	器高7.9△	外面ハケ。 内面ナデ・ハケ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面浅黄褐	内外面スス附着
356	G5 表土中	第180図 図版47	土師器 坏	器高2.3△	外面回転ナデ。底部回転糸切り後 ナデ。内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面褐色	内面「大」線刻
357	D4 表土中	第180図 図版47・48	灰釉陶器 坏	口径15.2※ 器高2.4△	外面回転ナデ。施釉。 内面回転ナデ。施釉	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰白色	
358	G5 表土中	第180図 図版47	青磁 碗	口径11.4※ 器高1.9△	外面施釉。口縁部横方向の陰刻 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰色	
359	D・E2 表土中	第180図 図版47	青磁 碗	底径7.8※ 器高3.2△	外面施釉。 内面施釉。	密	良	内外面オリーブ灰色 露胎部灰褐～灰色	
360	トレンチ	第180図 図版47	陶器 天目茶碗	口径11.3※ 器高5.0△	外面施釉。回転ナデ。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面黒褐色 露胎部褐色	
361	C4 表土中	第180図 図版47	陶器 天目茶碗	底径3.8※ 器高2.0△	外面露胎。 内面施釉。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内面黒色 露胎部褐色	
362	C4 表土中	第180図 図版46	土錘	最大長2.4△ 最大幅1.2 重さ2.9	ナデ	密	良		
363	C4 表土中	第180図 図版46	土錘	最大長4.4△ 最大幅1.2 重さ5.1	ナデ	密	良		
364	5区F-1 II層	第190図 図版23	青磁 碗	口径10.9※ 器高3.3△	外面施釉。陰刻文。 内面施釉。	密	良	内外面灰白色 露胎部灰色	
365	5区F-2 III層	第190図 図版24	須恵器 坏	口径13.0※ 器高2.7△	外面回転ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
366	5区F-1 III層	第190図 図版24	須恵器 坏	底径9.0※ 器高3.5△	外面回転ナデ。底部回転糸切り後 ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
367	溝66 埋土中	第190図 図版35	須恵器 坏	底径7.0※ 器高2.4△	外面回転ナデ。底部回転糸切り後 ナデ。 内面回転ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面灰色	
368	5区G-1 IV層	第190図 図版33	弥生土器 底部	底径5.6※ 器高3.6△	外面ミガキ。 内面ケスリ後ナデ。	密(2mm以下の 砂粒を含む)	良	内外面にぶい黄褐色	外面スス附着
369	5区F-1 IV層	第190図 図版43	土師器 甕	最大長7.7※ 最大幅6.2※ 最大厚2.2△	外面ナデ。 内面ナデ。	密(1mm以下の 砂粒を含む)	良	内外にぶい黄褐色	

表17 石器観察表

No	遺構・地区・層位名	挿図・図版	種類	石材	最大長 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	備考
S1	D4	第14図・図版45	石鎌	サヌカイト	2.5	1.4	0.3	1.5	凹基無茎鎌
S2	E4 I 層	第14図・図版45	石鎌	安山岩	2.5	1.55	0.3	1.4	
S3	D1 I 層	第14図・図版45	石鎌	安山岩	2.55	2.15	0.5	1.98	
S4	F2 I 層	第14図・図版45	石鎌	安山岩	2.25	1.3	0.4	1.1	
S5	F3 I 層	第14図・図版45	石鎌	黒曜石	2.15	1.0	0.35	0.7	
S6	F2 I 層	第14図・図版44	スクレイパー	黒曜石	2.9	1.8	0.7	3.1	
S7	H5 I 層	第14図・図版44	石錘	安山岩	6.3	5	1.4	63	
S8	G2 I 層	第14図・図版44	砥石	安山岩	6.0	2.7	2.0	53	
S9	溝5埋土中	第22図・図版44	石錘	安山岩	8.7	5.3	4.4	324	石斧の基部を転用した可能性あり
S10	溝5埋土中	第22図・図版44	磨・敲石	角閃石安山岩	15.2	7.1	3.9	580	
S11	溝5埋土中	第22図・図版45	石鎌	安山岩	1.85	1.3	0.2	0.6	
S12	E4 II 層	第24図・図版45	石鎌	サヌカイト	3.6	2.1	0.63	4.0	
S13	E4 II 層	第24図・図版45	スクレイパー	黒曜石	2.25	1.95	0.55	1.8	
S14	E4 II 層	第24図・図版44	石鎌未成品	安山岩	1.8	1.4	0.15	0.86	
S15	近世耕作痕埋土中	第43図・図版45	石鎌	黒曜石	1.7	1.35	0.3	0.6	
S16	E2 III 層	第46図・図版44	磨・敲石	安山岩	10.9	6.5	2.4	280	
S17	F4 III 層	第46図・図版44	砥石	安山岩	8.7	2.4	2.2	68.7	
S18	D5 III 層	第46図・図版44	砥石	片岩	6.2	2.7	1.5	31	
S19	F3 III 層	第46図・図版45	石鎌	安山岩	1.8	1.35	0.25		
S20	F3 III 層	第46図・図版45	石鎌	黒曜石	1.45	1.3	0.15	0.3	
S21	F3 III 層	第46図・図版45	石鎌	黒曜石	1.0	1.1	0.15	0.1	
S22	B3 III 層	第46図・図版44	尖頭器	黒曜石	3.7	1.4	0.4	2.4	
S23	溝20埋土中	第58図・図版22	台石	安山岩	26.9	15.0	8.7	6230	
S24	E5 IV 層	第65図・図版44	楔型石器	黒曜石	3.2	2.8	1	9.5	
S25	D1 IV 層	第65図・図版44	磨・敲石	安山岩	8.3	8.8	2.1	242	
S26	F3 V 層	第114図・図版44	磨製石斧	片岩	8.5	5.1	3.2	213	刃部片
S27	D4 V 層	第114図・図版45	石鎌	安山岩	2.05	1.5	0.35	0.8	
S28	竪穴住居1埋土中	第118図・図版33	台石	安山岩	28.5	36.9	9.6	15800	
S29	竪穴住居2埋土中	第122図・図版44	磨石	安山岩	12.5	10.4	4.9	710	表裏に敲打痕あり
S30	土坑11埋土中	第129図・図版44	磨石	角閃石安山岩	13.5	10.5	5.5	1103	
S31	土坑11埋土中	第129図・図版44	磨石	安山岩	9.3	7.6	5.3	490	
S32	土坑11埋土中	第129図・図版34	台石	安山岩	20.0	34.0	11.0	9900	
S33	土坑12埋土中	第132図・図版44	スクレイパー	安山岩	4.1	2.6	0.4	5.6	
S34	土坑13埋土中	第134図・図版45	石鎌	安山岩	2.8	1.8	0.35	1.6	
S35	土坑13埋土中	第134図・図版44	磨石	角閃石安山岩	8.2	6.2	2.2	163	全面磨面
S36	土坑13埋土中	第134図・図版44	磨石	安山岩	11.6	4.8	3	228	
S37	土坑14埋土中	第137図・図版44	石包丁	雲母片岩	2.6	4.4	0.8	10	
S38	土坑17埋土中	第143図・図版44	砥石	安山岩	18	5.9	5	835	
S39	土坑17埋土中	第143図・図版44	磨石	安山岩	14.0	9.1	4.6	850	表裏に砥面、裏面・上下面敲打痕あり
S40	F4 VI 層上面	第162図・図版44	楔型石器	黒曜石	2.0	2.3	0.75	4.1	
S41	E1 VI 層上面	第162図・図版44	砥石	砂岩	3.6	3.2	3.2	27	
S42	E3 VI 層	第162図・図版44	砥石	砂岩	4.9	7.0	2.3	52	
S43	C3 VI 層	第162図・図版44	石斧	安山岩	8.6	5.2	5.5	344	破損後磨石に転用
S44	VI 層	第162図・図版44	石斧	安山岩	12.3	6.4	4.2	515	
S45	D3 VI 層	第162図・図版44	磨製石斧	安山岩	12.2	5.5	4.7	490	基部片。装着痕あり。表裏面敲打痕あり
S46	C3 VI 層	第162図・図版44	磨製石斧	安山岩	13.3	5.9	4.6	475	敲打による基部調整
S47	竪穴住居3埋土中	第166図・図版44	磨・敲石	安山岩	12.2	8	3	430	
S48	竪穴住居3埋土中	第166図・図版44	敲石	安山岩	9.3	10.9	3.8	595	
S49	F3表土中	第180図・図版44	砥石	安山岩	4.7	7.0	19.5	110	
S50	D4表土中	第180図・図版44	砥石	角閃石安山岩	5.8	3	2.5	60	
S51	I5表土中	第180図・図版45	石鎌	サヌカイト	2.5	1.6	0.4	1.5	
S52	表土中	第180図・図版45	石鎌	安山岩	2.5	1.3	0.35	1.1	
S53	5区F-2IV層	第190図・図版45	石鎌	黒曜石	2.0	1.5	0.45	0.9	

表18 金属器観察表

No.	遺構・地区・層位名	挿図・図版	種類	器種	法量(cm)	形態・手法上の特徴	備考
F1	E4 I層	第14図	鍛造鉄製品	環状不明品	最大長11.1 最大幅8.2 最大厚0.6 重さ62.5 g	径8 cm前後の環に、凸状に提げ手が接続する。環の断面は楕円形。環内側下部に瘤状の突起あり。飾り金具の一種か。	
F2	C3 I層	第14図	鍛造鉄製品	板状不明品	最大長5.0△ 最大幅3.9△ 最大厚0.6 重さ44.8g	やや厚手の板状不明品。端部は平坦面をもつ。	
F3	D3 I層	第14図	鍛造鉄製品	板状不明品	最大長4.6△ 最大幅2.4△ 最大厚0.4 重さ14.2 g	やや湾曲する板状不明品。端部は平坦面をもつ。	
F4	D3 I層	第14図	鍛冶滓		最大長2.7 最大幅1.9 最大厚1.2 重さ10.6 g	小型の鍛冶滓。	
F5	D2 I層	第14図	椀形鍛冶滓		最大長6.9 最大幅7.5 最大厚2.3 重さ125.0 g	大型の椀形鍛冶滓。側面は破面をなし、下面は湾曲する。	
F6	D3 I層	第14図	椀形鍛冶滓		最大長3.9 最大幅6.8 最大厚2.7 重さ73.5 g	中型の椀形鍛冶滓の破片。上手側に破面を残す。下面は椀形を呈す。	
F7	G2 I層	第14図	椀形鍛冶滓		最大長3.7 最大幅5.2 最大厚2.7 重さ62.5 g	2個体の滓が接着したもの。上方のものは側面を工具で切り落としたように端面をもつ。下方のものは薄手の椀形鍛冶滓。	
F8	D1 I層	第14図	鍛冶滓		最大長3.2 最大幅5.6 最大厚2.3 重さ32.8 g	小型の鍛冶滓。	
F9	H5 II層	第24図	鍛造鉄製品	刀子	最大長5.3△ 最大幅1.6 最大厚0.4 重さ10.4 g △	刃部先端、茎部先端部を欠く。片閃。	
F10	G5 II層	第24図	鍛造鉄製品	板状不明品	最大長4.2△ 最大幅1.7 最大厚0.4 重さ21.2 g △	一方端を欠き、もう一方端は丸くなる。刀子又は小刀茎部か。	
F11	G5 II層	第24図	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長5.0△ 最大幅1.7 最大厚0.5 重さ21.2 g △	長紡錘状を呈す。刀子になるか。	
F12	溝7 埋土中	第31図 図版46	椀形鍛冶滓		最大長5.8 最大幅5.8 最大厚4.1 重さ120.0 g	中型の椀形鍛冶滓破片。側面から下面はきれいな椀形を呈す。上面は緩やか窪む。	
F13	近世耕作痕 埋土中	第43図 図版46	椀形鍛冶滓		最大長11.9 最大幅7.4 最大厚7.2 重さ800.0 g	大型の椀形鍛冶滓。側面は破面をなし、下面は湾曲する。	
F14	F2 III層	第46図	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長12.2△ 最大幅0.6 最大厚0.5 重さ24.8 g △	断面方形を呈す棒状不明品。	F14・15・16同一個体か
F15	F2 III層	第46図	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長10.4△ 最大幅0.7 最大厚0.5 重さ21.4 g △	断面略方形を呈す棒状不明品。一方端が曲がり、先端部に続くものと思われる。	F14・15・16同一個体か
F16	F2 III層	第46図	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長8.2△ 最大幅0.8 最大厚0.4 重さ8.5 g △	断面方形を呈す棒状不明品。一方端は幅が広がりがつある。もう一方端は緩やかに屈曲する。	F14・15・16同一個体か
F17	C3 III層	第46図	鍛造鉄製品	釘	最大長3.4△ 最大幅0.7 最大厚0.4 重さ6.0 g △	断面長方形を呈す鉄釘先端部。頭部を欠く。	
F18	D2 III層	第46図	鍛造鉄製品	刀子	最大長5.5△ 最大幅1.2 最大厚0.3 重さ13.8 g △	刀子刃部から茎部にかけての破片。無閃。	
F19	I4 III層	第46図	鍛造鉄製品	鉈	最大長4.5△ 最大幅1.9 最大厚0.2 重さ7.7 g △	柳刃の鉈刃部破片。先端部は鋭く尖り、両側に刃がつく。	
F20	C4 III層	第46図	鍛造鉄製品	環状不明品	最大長3.4 最大幅0.7 最大厚0.3 重さ9.7 g	断面方形の棒状鉄器を環状に曲げたもの。	

F21	F4Ⅲ層	第46図	鑄造鉄製品	鍋	最大長5.3△ 最大幅6.7△ 最大厚0.4 重さ48.0 g △	ほぼ直立する鑄鉄製鍋口縁部破片。器壁は薄くやや湾曲する。	
F22	C3Ⅲ層	第46図	鑄造鉄製品	鍋	最大長5.9△ 最大幅3.5△ 最大厚0.4 重さ35.4 g △	やや湾曲しながら直立する鑄鉄製鍋口縁部破片。端部は平坦面をもつ。	
F23	C4Ⅲ層	第46図	鑄造鉄製品	鍋	最大長5.5△ 最大幅3.3△ 最大厚0.32 重さ36.8 g △	鑄鉄製鍋の底部破片か。器壁は薄手で緩やかに湾曲する。	
F24	F3Ⅲ層	第46図	鍛冶滓		最大長3.8 最大幅4.0 最大厚3.2 重さ54.5 g	含鉄の鍛冶滓。	
F25	F3Ⅲ層	第46図	鍛冶滓		最大長3.9 最大幅4.7 最大厚2.1 重さ36.2 g	含鉄の鍛冶滓。	
F26	D4Ⅲ層	第46図	椀形鍛冶滓		最大長5.3 最大幅3.8 最大厚1.5 重さ34.4 g	中型の椀形鍛冶滓破片。下面はきれいな椀形を呈す。上面は膨らむ。	
F27	D2Ⅲ層	第46図	鍛冶滓		最大長3.2 最大幅2.5 最大厚1.0 重さ16.2 g		
F28	掘立柱建物2P2 埋土中	第51図 図版46	鍛造鉄製品	環状不明品	最大長2.9△ 最大幅1.3 最大厚0.3 重さ6.9 g △	断面楕円形の棒状品を折り曲げたもの。	
F29	溝20埋土中	第58図 図版46	鍛造鉄製品	刀	最大長3.4△ 最大幅2.0 最大厚0.4 重さ18.2 g △	直刀刃部破片。茎部に向かって細くなる。	
F30	D4Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	刀子	最大長4.6△ 最大幅1.1 最大厚0.4 重さ16.0 g △	細身の刀子刃部破片。切先、茎部を欠く。	
F31	E1Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	小刀	最大長5.1△ 最大幅1.4 最大厚0.3 重さ8.6 g △	小刀茎部破片か。断面長方形。	
F32	D4Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	袋状鑿	最大長3.7△ 最大幅1.8△ 最大厚0.6 重さ6.4 g △	袋状鑿の装着部破片と思われる。鉄板を折り曲げ装着部にする。先端部を欠く。	
F33	C・D4Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	袋状鉄斧	最大長6.7 最大幅4.1 最大厚1.5 重さ101.0g	装着部はソケット状になる断面長方形の袋状鉄斧。刃部は尖り気味。	
F34	D4Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	釘	最大長2.7△ 最大幅0.4 最大厚0.3 重さ2.0 g △	断面方形の釘先端部破片。	
F35	E5Ⅳ層	第65図	鍛造鉄製品	釘	最大長9.8△ 最大幅0.9 最大厚0.7 重さ27.6 g △	ほぼ完形の釘。断面方形を呈し、頭部は折れ曲がる。全体的に湾曲する。	
F36	D4Ⅳ層	第65図	粘土質溶解物		最大長4.2 最大幅6.6 最大厚2.8 重さ43.4 g	不規則な粘土質溶解物。	
F37	D4Ⅳ層	第65図	鍛冶滓		最大長4.7 最大幅4.4 最大厚3.5 重さ110.0 g	断面長方形の厚手の鍛冶滓。	
F38	D4Ⅳ層	第65図	粘土質溶解物		最大長2.9 最大幅3.6 最大厚1.4 重さ11.4 g		
F39	D4Ⅳ層	第65図	鍛冶滓		最大長3.0 最大幅4.3 最大厚1.9 重さ37.0 g		
F40	D4Ⅳ層	第65図	流動滓		最大長6.3 最大幅4.9 最大厚1.5 重さ88.5 g	緻密な流動滓破片。滓表面は平滑。	
F41	C3Ⅳ・V層	第68図	鍛造鉄製品	袋状鉄斧	最大長7.4 最大幅3.5 最大厚1.6 重さ84.5 g	装着部はソケット状になる細身の袋状鉄斧。刃部は尖り気味。	

遺物観察表

F42	D3IV・V層	第68図	鑄造鉄製品	鍋	最大長6.9△ 最大幅5.0△ 最大厚0.26 重さ92.5 g △	鑄鉄製鍋体部破片。器壁は薄く、やや湾曲する。	
F43	C4IV・V層	第68図	鍛造鉄製品	鉈か	最大長4.9△ 最大幅1.6 最大厚0.4 重さ40.8 g △	平面薄い長方形を呈す鉈茎部か。断面長方形。	
F44	C4IV・V層	第68図	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長10.6△ 最大幅0.9 最大厚0.3 重さ20.2 g	先端部に向かって幅が広がる、断面長方形を呈す棒状不明品。	
F45	D4IV・V層	第68図		鉸具状鉄製品	最大長3.5△ 最大幅3.1△ 最大厚0.6 重さ17.6 g	方形鉄板に、断面方形の棒状品を環状に折り曲げたものを帯状の細い鉄板で固定する。帯状の細い鉄板は方形鉄板に鉸留めされる。方形鉄板は挟りが設けられる。馬具か。	
F46	C4IV・V層	第68図	鍛造鉄製品	刀子	最大長6.6△ 最大幅1.1 最大厚0.2 重さ16.2 g △	薄造りの刀子刃部破片。切先に向かって細くなる。撫闕。茎部は断面長方形で長い。鋏刃部の可能性もあり。	
F47	C4IV・V層	第68図	鑄造鉄製品	鍋	最大長2.4△ 最大幅3.5△ 最大厚0.9 重さ18.8 g △	厚手の鑄鉄製鍋口縁部破片か。	
F48	掘立柱建物3P3埋土中	第72図 図版46	鍛造鉄製品	雁又鎌	最大長12.7△ 最大幅3.0△ 最大厚0.7 重さ22.8 g △	鎌身先端は二股に分かれ、内側に刃がつく。両闕。茎部は断面方形で長い。	
F49	掘立柱建物3P3埋土中	第72図 図版46		鍛冶滓	最大長3.1 最大幅3.6 最大厚1.1 重さ10.2 g		
F50	掘立柱建物4P113埋土中	第74図 図版46	鍛造鉄製品	刀子	最大長7.4△ 最大幅0.9 最大厚0.4 重さ8.2 g	細身の刀子刃部破片。茎部に向かって細くなる。	
F51	土坑6埋土中	第75図 図版46	鍛造鉄製品	鎌	最大長7.3△ 最大幅2.1 最大厚0.4 重さ30.4 g △	刃部破片。木質付着。	
F52	C4整地層	第80図 図版46	鑄造鉄製品	鍋	最大長9.9△ 最大幅6.9△ 最大厚0.9 重さ120.0 g △	鑄鉄製鍋体部から底部にかけての破片。器壁は厚く、やや湾曲する。	
F53	C4整地層	第80図 図版46	鍛造鉄製品	刀子	最大長2.0△ 最大幅1.8 最大厚0.25 重さ12.6 g △	刀子刃部破片。背がやや湾曲する。	
F54	D4整地層	第80図 図版46		桃形鍛冶滓	最大長7.0 最大幅6.3 最大厚2.1 重さ80.0 g	中型の桃形鍛冶滓。側面から下面はきれいな桃形を呈す。上面は緩やか窪む。	
F55	柵2P埋土中	第84図 図版46	鍛造鉄製品	棒状不明品	最大長3.4△ 最大幅0.7 最大厚0.6 重さ6.2 g △	断面方形の棒状不明品。端部は闕をもつ。	
F56	E4VI層	第162図	鍛造鉄製品	刀	最大長6.8△ 最大幅3.6 最大厚0.9 重さ110.0 g △	幅広の直刀刃部破片。	
F57	4区表土中	第180図		鍛冶滓	最大長3.3 最大幅6.0 最大厚2.0 重さ34.4 g		
F58	4区D4表土中	第180図		鍛冶滓	最大長4.7 最大幅3.7 最大厚2.2 重さ42.4	含鉄の鍛冶滓。	
C1	F3 I層	第14図	古銭	寛永通寶			
C2	E4表土中	第180図	古銭	淳化元寶			